

【開催報告】

京都府立大学では、京都府内の地域振興や産業・文化の発展等に貢献することを目的として、地域貢献型特別研究（ACTR）を実施しています。府内各地で本学教員が自治体、NPO、経済団体などと連携して、地域課題解決に向けた調査研究活動に取り組んでいます。

今年度の研究成果について報告会が下記の通り開催されました。

日時：平成29年3月15日（水）13：30～

【5番目、6番目の発表者として】

「木を使い、樹を育てる-早生樹研究の最近の進歩-」

生命環境科学研究科 教授 宮藤久士

・「木質ペレット燃却灰の有効利用方法に関する研究」

生命環境科学研究科 助教 糟谷信彦



会場と質疑応答



会場の様子

 **京都府立大学**
Kyoto Prefectural University

地域貢献型特別研究(ACTR)
成果報告会 at 歴彩館

京都府立大学では、京都府内の地域振興や産業・文化の発展等に貢献することを目的として、**地域貢献型特別研究（ACTR）**を実施しています。府内各地で本学教員が自治体、NPO、経済団体などと連携して、地域課題解決に向けた調査研究活動に取り組んでいます。
今年度の研究成果についてご報告します。

日時：平成29年3月15日（水）13：30～16：15

場所：京都府立京都学・歴彩館 小ホール
(京都市左京区下鴨半木町1番地29)

入場無料
申込締切
3/10(金)

※駐車場がございませんので、公共機関をご利用してお越しください。





- ・「DNAからみた宇治茶の成り立ち」
生命環境科学研究科 准教授 久保中央
- ・「雨いをかすて栽培した茶のストレスを軽減させる栽培法の検討」
生命環境科学研究科 講師 森田重人
- ・「住まいの環境と健康-熱中症発症の現状とその特徴-」
生命環境科学研究科 教授 松原常樹
- ・「夏期の住まいと住まい方の工夫
-有効な熱中症対策の研究結果から-」
生命環境科学研究科 特任講師 柴田祥江
- ・「木を使い、樹を育てる-早生樹研究の最近の進歩-」
生命環境科学研究科 教授 宮藤久士
- ・「木質ペレット燃却灰の有効利用方法に関する研究」
生命環境科学研究科 助教 糟谷信彦

FAX 又は E-mail で、氏名(フリガナ)・所属・連絡先(電話、FAX、E-mail アドレス)をご記入の上、下記申込み先までお申込みください(定員 80 名、3/10(金)まで)。

* 申込締切後であっても、定員に余裕があれば受付を行いますので、お問い合わせください。

<申込み・問合せ先> 京都府立大学 企画課
電話: 075-703-5147 FAX: 075-703-4976 E-mail: kikaku@kpu.ac.jp